令和3年度 自己評価書

学校名	和歌山市立八幡台小学校
校長氏名	髙石順弘
作成日	令和4年3月11日

1 教育目標

強く・正しく・美しい心を持つ子どもの育成

- 〇心身ともにたくましく、意欲を持って粘り強く考える子 〇豊かな心を持ち、思いやりのある子
- 〇正しい判断のもと自ら進んで実践する子

2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標		〇「心のとびら」活用5実践以 上 〇いじめの解消率100%	〇朝ごはん実施率100% 〇生活習慣チェック合格率9 5%以上	〇地域との交流事業3回 〇ホームページ更新随時
<u> </u>	◎主体的に学習に取り組 む子どもの育成 ⑤基礎・基本の定着 ⑥学習規律の定着	◎道徳教育の充実、道徳 的実践力の養成◎いじめの未然防止、早 期発見○人権意識の向上	〇基本的生活習慣の確立 〇体力向上の推進	〇家庭・地域との連携充実 〇中学校区における学校 間連携の推進
取組の状況【D】	授業改善を行ってきた。 〇放課後フォローアップ、		〇「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨し、保護者への啓発を行った。 〇各学期ごとに生活チェックをこない、子どもの生活 状況を把握するとともに、 保護者との連携協力を進めた。	○校長だよりやHPでの発信を行った。 ○学校だより等を地域の支援者に配布した。 ○学校運営協議会の提言を教育活動に生かした。
取組の成果と課題(評価結果【C】)	○授業についての考え方については、一定共通理解が進んだと考える。 ○個々の学びの質の高まりは見られるが、それが学力調査などの結果にまだ結びついていない。	〇道徳の授業をしっかりと行い、子どもたちの心を磨くように心がけた。 〇必要に応じてクラスで子どもたちが話し合い、仲間意識を醸成するとともにクラス内でのつながりを強くすることができた。	○「早寝、早起き、朝ごはん」をはじめとする基本的生活習慣の定着については一定の向上がみられた。 ○運動の機会を多くとることができなかったが、持久走大会など、できる範囲でしっかりと運動することができた。	〇校長だよりを継続的に 発行したことで、学校の様子を保護者に伝えることができた。 〇登下校の見守り活動を、 地域の方との連携で年間 通して行っていただけた。 〇地域の方に支援していただけるよう、必要な情報 を地域に伝えた。
以善方法	○学びの共同体の考え方 を大切にしながら、授業改善善を進めていく。 ○積極的な授業公開を行い、個々の授業力の向上 がを図る。	○道徳の授業を柱とし、子 どもの心を磨く機会を多く とっていきたい。 ○自分を大切にするととも に他の人も大切にし、やさ しさをもって接することがで きるよう、教職員から常に 子どもたちに働きかける。	〇生活リズムチェックを継続し、子どもの状況をしっかり把握することに努め、必要な指導、支援を行う。 〇「早寝、早起き、朝ごはん」運動の推奨を継続する。	〇地域の方と学校の予定を共有し、支援していただきやすい環境とする。 〇校長だよりやHPでの発信を継続的に行う。 〇地域の方が学校に来ていただきやすい環境整備を行う。

3 その他の課題